

巧詐は拙誠に如かず

第83回

連載 |

マルニ 株式会社

代表取締役 西川 雅章 氏

私が大切にしている言葉



巧詐（こうさ）は拙誠（せつせい）に如（し）かず。

この言葉は、私が父親から経営を引き継ぐにあたり、いろいろと
思い悩んでいる時期に出会った本に書かれていました。

もともとは中国戦国時代の思想家、韓非が著した『韓非子』（かんぴし）に記されている言葉で、「巧みに偽りごまかすより、拙くても誠意のあるほうがよい」という意味です。

ちょうどその頃、父親から、「たとえ小さな一歩でも日々少しずつ前進すればよい」と、悩む私の姿をみて言葉をかけてくれたことが重なり、心に染みだ言葉として大切にしています。

平素仕事の中でも社員の皆さんに行動指針を示し「関係ないと思わない」「拙くとも誠実で丁寧に相手の求めることにお応えする」、社内でも「次のひとが分かりやすく丁寧に仕事をするように」と心がけ指導もしてきました。私の中で大きな成功も儲けも難しいと思いつつも誠実に対応し、お客様の役に立つようにとの思いで取り組み続けることで、喜びを共有していきたいと考えています。

これからも皆さまからのご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

会社概要



マルニ株式会社

- ◆本社所在地 大阪市阿倍野区阪南町1丁目9番2号
- ◆業種・製品 ステーションナリー雑貨製造・販売
樹脂、皮革類素材の製品設計・加工・組立
- ◆創業 1961（昭和36）年2月
- ◆資本金 2,000万円
- ◆従業員数 54名

企業サイトにリンクします ▶



この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。